



社会環境への疑問と 反骨心で踏み出した一歩

仲間の幸せと諦めのない社会への挑戦

代表理事 CEO

北山 剛

北山 剛 プロフィール

1979年福島県いわき市生まれ。東北大学工学部卒業、同大学院情報科学研究科修了。26歳で株式会社LITALICO(障害福祉事業会社では唯一の東証一部に上場)の創業メンバーとして参画。10年以上にわたり、社会的課題をビジネススキームで解決していくソーシャルビジネスが成り立つことを実績で示す。その後、同社から独立、再びゼロから起業。NPO法人ソーシャルデザインワークスでは「すべての仲間の幸せを追求すると共に、諦めのない社会を創る」というビジョンを掲げ、障害のある方や生きにくさを抱える方々に向けた自立訓練・就労支援サービス事業を軸に多様なごちゃまぜの世界観を地域の方々と共創し、全国展開を目指している。

ある男性との対話と福祉業界への反骨心

障害者＝社会的弱者？という意識を強く感じた体験が前職を創業した2005年の仙台でありました。同じ人間なのに自分の人生を自分で決められずに周りの福祉職員がすべてを決めてしまうことが当たり前前の障害福祉の世界を垣間見て驚愕した記憶があります。私の原体験は当時出会ったある男性との対話。高校3年生の時に交通事故で重度身体障害になり以降20年近く24時間介護施設での生活、働きたい意志があるにも関わらず人生に絶望しきっていた男性。その絶望感には本人から生まれたものではなく、周りにいる少ない人間が勝手に諦めることにより生み出されたもの。そして、新参者を拒絶する福祉業界の壁。「障害があっても働きたい意志があるなら、それを何とか実現するのが障害福祉の使命ではないのか？」と私たちの想いを話そうものなら全否定とバッシング。面白いくらい誰も相手にしてくれませんでした。これは、誰に何を言われようが若者なりの想いを貫くしかない。想いを実現するまでやり切るしかない。そんな確固たる反骨心が芽生えたのはこの時でした。

「社会環境」への疑問

障害のある子どもを産んだ母親が「ごめんなさい。こんなお母さんを許してね」とか障害のある子どもを持つ父親が「この子は何もできないんだから家に居た方がいいんだ」とか親御さん全員ではないにしろ似たような言葉を耳にする機会がまだまだあります。私は障害のある子どもを持つ親御さんがこうした意識を持ってしまう「社会環境」の方へ疑問を抱いています。その子は悪くないし、親ももちろん悪くない。障害のある人間の未来に希望を持ってない諦めの気持ちが先行してしまう今の「社会観」が問題だと考えています。

分離教育時代の弊害を乗り越えるために

正直、障害者って怖いよね？という方が一般的には多いかもしれません。障害の有無によって教育制度が分けられていた「分離教育時代」の弊害がそこには表れています。幼少期の価値観形成過程では健常者と障害者が分離されていたのに、いざ「働く」という段階になると、いきなり障害の有無にかかわらず同じ枠組みのなかで共生していかなければならない。それが現在の日本です。分離されていたから知らない、分からないのは当然です。分からないことは怖いし恐れを感じてしまうのも当然。これは、人間の本能として当たり前の感覚だと思います。でも、分からないままで本当に良いのでしょうか？障害福祉のことを障害福祉の方々のみでやっていくだけでは本当の意味でのダイバーシティ、多様性のある社会を創っていくことは難しいのではないかと感じています。だから、私は障害福祉のことを障害福祉のことだと捉えない方々をたくさん巻き込んで社会を変えていきたい。

実現したいのは

「仲間の幸せと諦めのない社会」

仲間同士が感謝しあいお互いの幸せを求め協力しあう風土と、多様な考えや様々な働き方を尊重しあい応援しあう文化を私たちのチームで醸成していきたい。そして、地域全体が自然に障害福祉に関わってしまうような、自然に障害の有無を意識しなくなるような、障害のある当事者やご家族が生きやすくなる、あるいは、引け目を一切感じなくなる社会。そんな社会を「諦めのない社会」としてしっかりとカタチづくり、全国へ発信・伝播していきたい。達成したいことは、たった1人でできるものではありません。いろんな方々に頼って、協力してもらって、少しずつ地道に成し得ていくこと。一朝一夕には実現できないことだからこそ挑戦し甲斐があると思っています。これからも私たちソーシャルデザインワークスを何卒よろしく願い申し上げます。

私たちの理念

すべての仲間の
幸せを追求すると共に
諦めのない社会を創る

“仲間”同士が感謝しあい、お互いの幸せを求め協力しあう風土と
多様な考え、様々な働き方を尊重しあい、応援しあう文化を醸成していく
チームとなって幸せを追求し、社会に対して発信していくことで
多様性を認めあう人たちが、日本に、世界に溢れていってほしい

社会にある様々な分野において、常識や慣習、あたりまえにとらわれ
もし、その現状に諦めていることがあるならば、私たちはそこに目を向ける
既成概念を取り払い、別の視点からその社会のあるべき姿を考える
諦めざるを得ない理由、出来ない理由を挙げるのではなく出来る方法を考える
私たちが諦めずに行動をしていくことが多くの人たちの勇気となり
それが多くの人たちの人生の豊かさになるような、諦めのない社会を創る

ロゴについて

concept

私たちはビジョン実現のために、SOCIALSQUARE（ソーシャルスクエア）を核として地域を巻き込み、社会に想いを伝播させていきます。スクエアモチーフは、いわき本部と東京支部、日本全国47都道府県にSOCIALSQUAREが進出しビジョンを実現していく志を表しています。コンセプトを体現する49（7×7）個のスクエアで構成され、核となる想いが少しずつ社会に伝播していく様子を3階調のカラーで表現しています。



創っていききたい社会

生まれ育った街の違いが 人生の格差にならない社会
地域全体が自然に障害福祉に関わり 障害の有無を意識しない社会
障害のある当事者やご家族が生きやすく 引け目を一切感じない社会

私たちが目指すこと

一人でも多くの生きにくさを抱える方々の就職・復職と職場定着
地域社会の障害への理解と多様なごちゃまぜの世界観
幼少期の障害体験教育による価値観形成と20年後の社会観変化

OUR SOCIAL ACTION FOR THE FUTURE

私たちソーシャルデザインワークスは20年後の未来・社会に向けて、人・街・文化に対する様々な社会貢献活動をしている NPO 法人です。




障害福祉サービスの自立訓練(生活訓練)、就労移行支援、定着支援などを提供する事業所SOCIALSQUARE®(ソーシャルスクエア)を全国で運営しています。障害のある方、生きにくさを抱える方の「自立した生活がしたい」「働きたい」を応援し、社会との接点になる場です。




障害の有無、国籍、年齢、性別、文化など異なる人が存在する社会を楽しむための自然な機会を「ごちゃまぜ®」と題し、自分たちも、みんなも楽しめる「まちづくり企画」を地域の中で運営しています。その地域にとって大事なことをその地域の人たちと共創しています。




社会に対する想いや活動内容を発信するWebマガジンとフリーペーパー「GOCHAMAZE times」を発行しています。今まで障害福祉に興味関心がなかった人など地域全体が自然に障害福祉に関わり、障害の有無を意識しない文化を醸成できるような広報媒体を製作しています。

SOCIALSQUARE

障害のある方や生きにくさを抱える方の「働きたい」「自立した生活を送りたい」という思いを応援し、社会との接点をつくる場です。日々通所されるメンバーさんひとりひとりが、希望する仕事や生活が送れるよう、クルーと呼ばれる支援員が、ビジネスやセルフコントロールのスキルを高めるためのカリキュラムを提供しています。その他、定期的にまちの清掃活動をしたり、地域主催のイベントに参加をし、社会との接点を持つための工夫を日々行っています。そのような場が福島県いわき市から兵庫県西宮市、熊本県熊本市と広がっています。



SOCIALSQUARE Sports 開所 (福島県いわき市) | 提供サービス: 自立訓練 (生活訓練)



SOCIALSQUARE Sports
スクエアマネージャー
佐々木 俊輔

ソーシャルインクルージョンベースあらたな中に入居しており、ヨガや卓球、ライフキネティックなど体を動かしたり、PCやゲーム、ストレスコントロールの座学も行っています。2020年7月から就労移行支援も開始予定です。

SOCIAL
SQUARE
Sports
Open!!



自立訓練 / 生活支援員
西宮店 脇谷 菜実

メンバーさんと関わる中で感じた「こんなプログラムがあったらおもしろんじゃないか」「いいきっかけになるんじゃないか」をそれぞれのクルーがアイデアを出し合いながら考えています。



西宮店 | タイピング選手権 | パソコンスキルを競うタイピング選手権



2019年実績
就職者 16名
定着者 13名
※勤続6ヶ月以上
2014-2019累積
就職者 50名
定着者 37名

いわき店の就労移行支援サービスを利用し、就職されたS.Tさん・担当クルー吉田

Member's Voice

就職者の声

いわき店メンバー S.Tさん
2019.11.21 就職

前職でつまずいた経験から注意欠陥多動性障害 (ADHD) と診断。医療機関を通じてソーシャルスクエアを知り、カフェのような雰囲気や活動の自由度の高さが決め手で通うようになりました。あいさつやマナーを自然に身につけることができ、クルーとの定期面談を通して「自身を見つめ直す機会」を持つことができました。現在は、ソーシャルスクエアを通じて見学や実習を行った企業で、事務職として働いています。

就労移行支援 / 就労支援員
いわき店 吉田 千尋

今まで働かれていた経験があった利用者さんだったので、働いている中で感じた課題や困りごとをひとつひとつ聞き取り、私たち支援員と一緒に対処や配慮方法を考えていくことを心がけました。

Unique Curriculum

Button
Badge

Cooking
practice



熊本店 | 缶バッジ | 数回に分けて実施した缶バッジ制作のプログラム

いわき店 | 調理実習 | 簡単なレシピをみんなでわいわい作ります

SOCIALSQUARE IWAKI



福島県いわき地域の あたらしい福祉をリードする SOCIALSQUARE フラッグシップ

SOCIALSQUAREいわき店は、1号店として2014年10月にオープンしました。地域の方々と関わりながら、地域の障害福祉を変えていく活動を行っています。



いわき店の詳しい情報
お問い合わせはこちら

TOPICS

定着支援事業開始



いわき市唯一の定着支援事業を開始いたしました。定着支援事業とは、障害のある方が「働きつづける」ために支援員が企業とご本人との間に立ってサポートしていく事業です。

災害復旧ボランティア



通常の訪問支援に加え、台風19号の被害が大きかった地域の利用者さんのご自宅へボランティアへ伺いました。この時期のいわきエリアは土砂崩れや断水が続いていました。

SOCIALSQUARE SPORTS



スポーツで身も心も元気に!

老若男女、障害の有無、スポーツ得意不得意関係なく「誰もが楽しんで元気になるアクティビティ(運動・遊び)」を提供する福祉サービス事業所を開設することにしました。

Sports(スポーツ)の力で人に活力を与え、ごちゃまぜの機会を提供していきます。



Sports店の詳しい情報
お問い合わせはこちら

TOPICS

あらたなについて



ソーシャルインクルージョンベース(社会包摂拠点)として誕生したシェアオフィスで、医療・障害・女性・ひきこもり・食に関するプレーヤーの集まる福祉系複合施設です。

ライフキネティック



ドイツ発祥の「運動と脳トレを組み合わせたエクササイズ」で、4歳以上であれば年齢・体力レベルにかかわらず、誰もが楽しくできる脳機能活性化プログラムです。

SOCIALSQUARE NISHINOMIYA



オープンから3年目!

SOCIALSQUAREの2号店として2017年、兵庫県西宮市にオープン。就労移行支援と自立訓練の多機能事業所ながら、分け隔てのないプログラムを提供しています。都市部の利点を活かし、積極的な外部講師の招聘や、地域資源へのアプローチを行っています。



西宮店の詳しい情報
お問い合わせはこちら

TOPICS

ライフスタイル談話



外部からゲスト講師を招き、自分の仕事や活動、さらには価値観などについての語りを聞くプログラム。2019年は5回実施し、映画監督や大学職員などの方々から話を伺いました。

事業所拡張



10月から同ビル3Fの利用も開始し、事業所が拡張されました。元ヨガ教室ならではの広々とした空間を活かし、身体を動かすプログラムなどを中心に利用しています。

SOCIALSQUARE KUMAMOTO



熊本の福祉をアップデート!

熊本店は2019年1月にオープンしました。自分の居場所が欲しい。生活リズムを整えたいなど、様々な想いを持った方々が利用されています。得意なこと、好きなことを活かしながら、SOCIALSQUAREが社会と繋がる「拠点」となるようサポートしていきます。



熊本店の詳しい情報
お問い合わせはこちら

TOPICS

メディア掲載



開設1年目ながらラジオやテレビ番組など様々なメディアに出演させて頂きました。今後もより多くの方々にSOCIALSQUARE熊本店を知って頂けるよう広報活動を頑張っていきます。

初の外部講師



熊本店の初の外部講師によるプログラムは、メイク講座を行いました。メイク方法だけでなく、一人ひとりに合ったパーソナルカラーも診断して頂きました。

ごちゃまぜ

まちづくり

障害の有無、性別、年齢、国籍、文化、人種や宗教、性的指向などあらゆる違いのある人が存在するのが当たり前の社会です。そんな当たり前のことを再確認し、違いを恐れずお互いを知って認め合おうという「態度」のようなものを、私たちは「ごちゃまぜ」と表しています。

福祉のため、障害者のためといった要素を限りなくゼロにして、あらゆる違いを関係なく、みんなで一緒に楽しむ「ごちゃまぜまちづくり」の企画・運営を地域の方々と共創しながら行っています。



Iwaki

SDWs×アルパイン労働委員会
ごちゃまぜ「みんなで！
いっしょにモノヅクリ」

“ごちゃまぜ”と自動車のナビやオーディオシステムメーカー、アルパイン労働委員会の“技術”を掛け合わせた、イベントを実施しました。



2019年実績

ごちゃまぜ参加延べ人数

子ども 246名

大人 602名

合計 848名

2015-2019累積

子ども 924名

大人 2,263名

合計 3,187名

「みんなが主役」 芸術文化体験交流事業

いわき市×金澤翔子美術館×NPO法人ソーシャルデザインワークスのコラボレーション企画。「みんなが主役」芸術文化体験交流事業と題して、2018年度に引き続き今年も年間4回イベントを展開しました。誰でも参加できる“ごちゃまぜ”の世界観で、日本の伝統文化をワークショップを通じて伝えていきます。

Nishinomiya

Open SQUARE

Kumamoto

ごちゃカフェ



カンロ株式会社×グリーンバードいわきチーム de 勿来ビーチクリーン

カンロ飴やビュレグミをはじめ、様々なキャンディを製造販売しているお菓子メーカー“カンロ株式会社”とグリーンバードいわきチームがコラボして勿来海水浴場のおそうじを行いました。

いわき市「さわやかミーティング事業・市長と‘ふれあいトーク’」

いわき市で実施されている「さわやかミーティング事業・市長と‘ふれあいトーク’」という取り組みの一環で当法人を選定いただき、実現したものです。2019年10月10日(木)いわき市内郷にあるSOCIALSQUAREいわき店にて実施いたしました。



- 地域の人たちが気軽に立ち寄れる「Open SQUARE」を開催。今回はボードゲームやブラレール、アカベラなど様々な企画を楽しみました。「以前から気になっていた」という声がたくさん挙がり、今後も継続して開催する予定です。

- 地域の皆さんがごちゃまぜになって参加できる第3土曜日限定のカフェ。障害・高齢分野の相談支援センターとの共同主催で、グリーンバード熊本チームとのゴミ拾いも実施。ボードゲームやテレビゲームもご用意しています。

GOCHAMAZE times

私たちは今まで福祉や障害の分野と接点のなかった方達に向け、「まず、知ってもらおう」ことを目的に、広報タブロイド紙とウェブマガジン「GOCHAMAZE times」を展開しています。

私たちのビジョンやごちゃまぜの世界観を通じて、「知ってもらおう機会」を社会に向けて提供し続けていきたいと考えています。情報発信のひとつとして、様々な立場で活躍されている方にインタビューも行っています。

「障害」や「福祉」「まちづくり」との関わり方や取り組みを紹介することで、ソーシャルインクルージョンや多様性のありかたを模索しています。



2019年実績

発行部数

10,000部
(5,000部/回)

発行頻度 | 6ヶ月ごと

発行月 | 6月・12月

インタビュー数 | 8名

2015-2019
累計発行部数

60,000部



VOL.12 2019 夏号

[特集] 令和時代のごちゃまぜ



VOL.13 2019 冬号

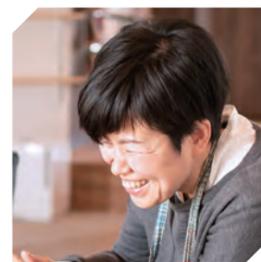
[特集] ローカルごちゃまぜ巡り

編集部の声

Sportsクルー 藤木 泰寛

「ごちゃまぜ」というゆるい概念をテーマにしている媒体だからこそ何を発信するかは大事になってきます。これからも責任感をもって面白い紙面が作っていかれたらと思います。

INTERVIEW



原田 文子

障害者就業・生活支援センター勤務
自立支援協議会委員

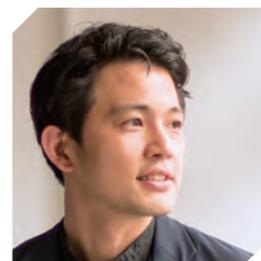
熊本で長く就労支援に関わってきた原田文子さんをお招きし、熊本店マネージャーの緒方との対談を行いました。熊本の福祉を見つめながら「楽しさを伝える・地域が連携する福祉」を語っていただきました。



髙 佳之・千明

イベントオーガナイザー

いわき市常磐湯本町にある「橋本酒店」の若旦那と若女将。音楽イベントをしたり、タイ料理を提供していたりと、酒屋はすでに異文化交流ごちゃまぜスポット。フリースタイルなオーガナイズの極意をお聞きしました。



白須 寛規

建築家

ソーシャルスクエア熊本店の「障害福祉」らしからぬ設計の仕掛け人・建築家の白須寛規さんとソーシャルデザインワークス代表の北山による対談。福祉と建築がつくる、地域に開かれた「場づくり」を語り合いました。



片山 和洋

ハナウタカジツ代表

他の果樹農家とは一線を画している『ハナウタカジツ』代表の片山さん。後継者不足・自然災害など多くの課題を抱える農業の世界から見えてくる、熊本のまちづくりやコミュニティづくりの活動を語っていただきました。



中平 了悟

西正寺副住職

尼崎にある西正寺の僧侶、中平了悟さんにお寺で行っている、異文化について触れる「カリー寺」や社会課題について学び、語り合う「テラからはじまるこれからのハナシ。」などの取り組みについてインタビューしました。



東 広大

グリーンバード熊本
チームリーダー

グリーンバード熊本チームのリーダー兼熊本市役所職員の東広大さんに、「ゴミ拾いから始まるまちづくり」と題して熊本地域のコミュニティデザインに対する想いや今後の活動についてお話を伺いました。



新澤 克憲

共同作業所ハーモニー
施設長

幻聴妄想体験を、皆で楽しめる「かるた」にした「幻聴妄想かるた」。発行に到るまでの経緯や思い、また日々精神障害の方々と関わっている新澤さんだからこそ語れる、「多様性のリアル」についてお話を伺いました。



稲 里美

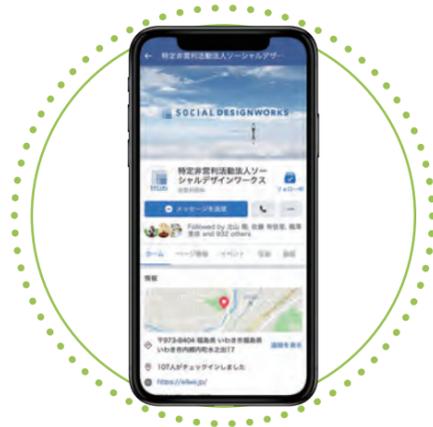
源泉掛け流し温泉の女将

兵庫県尼崎市、月に1〜2回はイベントが開催され地域コミュニティの拠点として稼働する銭湯。稲さんの斬新な取り組みで、ファンを獲得する蓬莱湯。そんなごちゃまぜまちづくりの秘訣を語っていただきました。

INTERVIEW全文はウェブ版GOCHAMAZE times もしくは、こちらのQRコードからご覧頂けます。



1



SNSフォロー

NPO法人ソーシャルデザインワークスでは、FacebookやTwitter、InstagramなどさまざまなSNSでイベント情報やWEBマガジンの更新、プレスリリースなどを発信しています。ぜひ、私たちの活動をフォローしてくださいね。

2



ごちゃまぜ先生

私たちは地域の方々と一緒に「ごちゃまぜ」で活動することをモットーにしています！ごちゃまぜイベントでの先生やボランティア、障害福祉事業所で提供するカリキュラムの先生として関わっていただくことも、私たちのサポートにつながります。

5



会員になって応援

賛助会員・正会員・団体賛助会員・団体正会員の4つの会員種類があります。会員になっていただくことで、私たちの活動の支援になります。ノベルティグッズやタブロイド紙のお送りなどそれぞれの会員に応じた特典をご用意しています。

6



寄付で応援

わたしたちは「すべての仲間の幸せを追求するとともに諦めない社会を創る」を理念として掲げています。寄付いただきましたお金は、理念の実現のため、障害福祉事業運営やごちゃまぜイベントの運営資金など、私たちの活動に充てられます。あたたかなご支援をお願いできればと思います。

3



モノで応援

家具や本・衣服など、自分では使わないけど、捨てるのはもったいないな...というモノの寄付をお待ちしております！寄付していただいたものは、障害福祉の支援の現場やごちゃまぜイベントの場でも活用させていただきます。

4



着て応援

札幌発のスポーツウェアブランド「リアルヒーロー」を展開する一般社団法人ソーシャルスポーツマネジメントとコラボレーションし、オリジナルのスポーツウェアを制作・販売しています。購入して着ていただくことで、売り上げの一部が障害者スポーツ支援、また私たちの活動のために役立てられます。

SUPPORT

NPO法人ソーシャルデザインワークスは、「すべての仲間の幸せを追求するとともに諦めない社会を創る」を理念として掲げています。ここで指す仲間とは、障害のある当事者、地域の方々、生きにくさを抱える方などあらゆる人達のことを指しています。その人達、それぞれが感じる幸せをみなさんと一緒に探し、人生がより豊かになるための選択肢を創っていきたくと考えています。

会員募集

個人賛助会員

入会金 **0** 円

年会費

一口: **3,000** 円



特典

1. 会員認定キット

お礼のメッセージ、法人オリジナルノベルティー
ごちゃまぜメディカルハーブティー

2. GOCHAMAIZE times (ごちゃまぜタイムズ) の定期購読

年2回(1月・7月)発行のタブロイド紙をお届けします

3. アニュアルレポート

毎事業年度お届けします(3月発行)



詳しくはこちらから



会員にはならない、**ワンタイム寄付**も大歓迎！

いつでも自由な金額で、1回からご寄付できます。ご寄付の際はホームページのお問い合わせから連絡先等をご連絡ください。お礼のメッセージをお送りします。▶ <https://sdws.jp>

振込先

ゆうちょ銀行

口座記号番号：10130-68794801

支店名：〇一八店(ゼロイチハチ店)

口座番号：普通 6879480

名義：特定非営利活動法人ソーシャルデザインワークス
〔トクヒ〕ソーシャルデザインワークス

みずほ銀行

支店名：いわき支店

口座番号：普通 1322674

名義：特定非営利活動法人ソーシャルデザインワークス
〔トクヒ〕ソーシャルデザインワークス

実績一覧

SOCIALSQUARE

拠点別 就職者実績

SOCIALSQUARE IWAKI

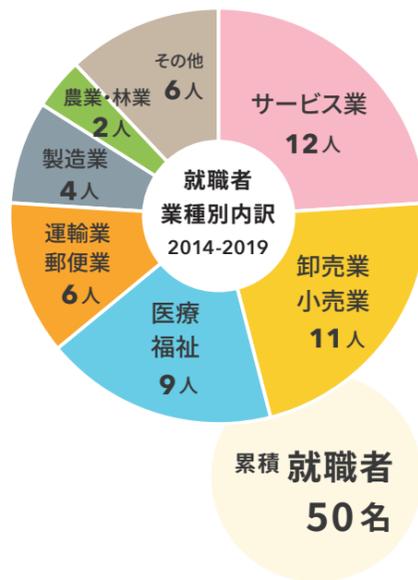


卸売業・小売業	6名
運輸業・郵便業	3名
医療・福祉	1名
教育・学習支援業	1名

SOCIALSQUARE NISHINOMIYA



運輸業・郵便業	2名
サービス業	1名
医療・福祉	1名
金融業・保険業	1名



拠点別 ごちゃまぜイベント実施状況

SOCIALSQUARE IWAKI/SPORTS

10 イベント開催

- スクエアフェス (2月/5月/11月)
- \字心をきたえよう/書道の基礎と大筆体験
- みんなで一緒に!モノヅクリ with アルパイン
- EVERY Denim 山脇さんと☆ごちゃまぜ“染め語り”ワークショップ
- 1日で完結!浴衣の着付けをマスターして、夏祭りに出かけよう!
- UDワークショップ ~ぶどうの栽培体験と謎解きスタンプラリーで心を通わせよう~
- 作って楽しい、点てて美味しい! お月見ワークショップ&お抹茶を楽しもう!
- トッピングも自由に選べる!みんなでわいわいお餅つき



SOCIALSQUARE NISHINOMIYA

1 イベント開催

- Open SQUARE ボードゲームフェス



SOCIALSQUARE KUMAMOTO

7 イベント開催

- スクエアフェス
- ごちゃカフェ (7月より毎月開催)



GOCHAMAZE times

GOCHAMAZE times 発行実績

Vol.12	2019 夏号 発行日: 2019年7月25日 [特集] 令和時代のごちゃまぜ [Interview] 新澤 克憲: 就労継続支援B型事業所ハーモニー施設長	5,000部 発行
Vol.13	2019 冬号 発行日: 2019年12月18日 [特集] ローカルごちゃまぜ巡り [Interview] 片山 和洋: ハナウタカジツ代表	5,000部 発行

Webインタビュー・対談実績

- 2月 障害者就業・生活支援センター勤務/自立支援協議会委員 | 原田 文子
- 3月 西正寺副住職 | 中平 了悟
- 4月 イベントオーガナイザー | 鳶 佳之・鳶 千明
- 5月 グリーンバード熊本チームリーダー | 東 広大
- 6月 建築家 | 白須 寛規
- 11月 源泉掛け流し温泉の女将 | 稲 里美

いわきをもっと“ごちゃまぜ”に、様々な価値観が溶けあうような地域を考えていきたい
地域団体 MUSUBU といわきFC がコラボし始まった「トケル」メディアパートナーシップ企画

- 7月 トケル vol.1 場づくりから始まるまちづくり
いわきFC 岩清水銀士朗 × 地域アクティビスト 小松理虔
- 8月 トケル vol.2 いわきで働くということ U・Iターンの真実
いわきFC 菊池佳規 × NPO ソーシャルデザインワークス 三戸花菜子 × Creative Farm SHANME 渡辺雅也・渡辺香

メディア掲載

- 4月5日 夕刊いわき民報 | SOCIALSQUARE Sports 入居“あらたな”開設記事掲載
- 5月17日 福島民報 | レンタルスペース“SOCIALBASE”開設記事掲載
- 5月29日 福島民友ニュース | ごちゃまぜイベント開催記事掲載
- 5月31日 福島中央テレビ | グリーンバード清掃活動放送
- 8月20日 福島中央テレビ [ゴジてれChu!] | SOCIALSQUARE Sports / あらたな入居事業所として放送
- 12月17日 テレビ熊本 [英太郎のかたらんね-夫婦善哉] | SOCIALSQUARE 熊本店 / 緒方豪太・陽子出演

講演実績

- 2月24日 いわき地区障がい者職親会 就労支援セミナー | いわき店 今泉俊昭
- 5月21日 市民協働まちづくり塾 | いわき店 今泉俊昭
- 5月31日 東日本国際大学 | いわき店 今泉俊昭
- 12月26日 東日本国際大学ライフキネティックワークショップ | Sports 藤木 泰寛

助成金・委託事業

まち・未来創造支援事業 まちづくり活動(ソフト) 支援事業(いわき市 市民協働部 地域振興課)
福島県赤い羽根共同募金助成事業(社会福祉法人 福島県共同募金会)
「みんなが主役」芸術文化体験交流事業 業務委託(いわき市 文化スポーツ室 文化振興課)
第18回複合機寄贈プログラム(認定NPO法人イーパーツ)

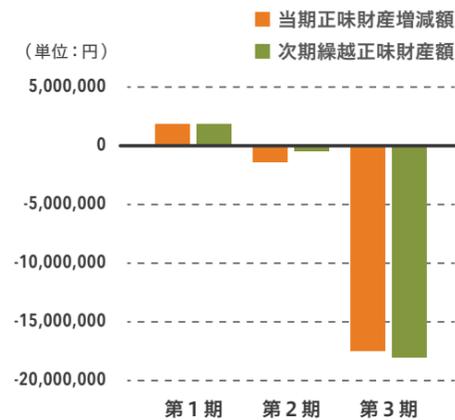
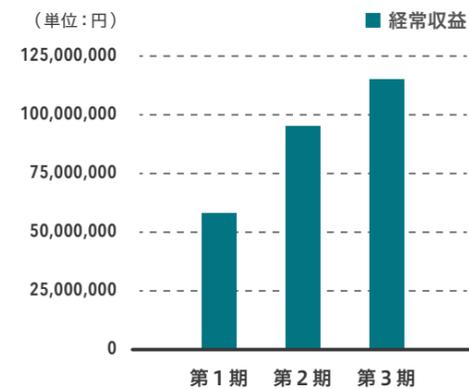
決算報告

貸借対照表 (2019年12月31日現在)

I 資産の部		II 負債の部	
1. 流動資産	31,688,857	1. 流動負債	50,438,344
2. 固定資産	885,534	2. 固定負債	0
3. 繰延資産	0	負債合計	50,438,344
資産合計	32,574,391	III 正味財産の部	
		前期繰越正味財産	△ 206,789
		当期正味財産増減額	△ 17,657,164
		正味財産合計	△ 17,863,953
		負債及び正味財産合計 (II+III)	32,574,391

活動計算書 (2019年1月1日-12月31日)

I 経常収益		II 経常費用	
1. 受取会費	0	1. 事業費	
2. 受取寄付金	5,000	(1) 人件費	77,688,040
3. 受取助成金等		(2) その他経費	45,834,353
受取民間助成金	200,000	事業費計	123,522,393
受取国庫補助金	2,331,321	2. 管理費	
4. 事業収益		(1) 人件費	6,584,640
SOCIALSQUARE 事業収益	112,080,772	(2) その他経費	2,770,911
ごちゃまぜイベント事業収益	0	管理費計	9,355,551
ごちゃまぜタイムズ事業収益	0	経常費用計	132,877,944
5. その他収益	805,687	税引前当期正味財産増減額 (I-II)	△ 17,455,164
経常収益計	115,422,780	法人税、住民税及び事業税	202,000
		前期繰越正味財産額	△ 206,789
		次期繰越正味財産額	△ 17,863,953



法人概要

法人名	特定非営利活動法人ソーシャルデザインワークス
設立日	2017年1月11日
本部所在地	福島県いわき市内郷内町水之出17
目的	この法人は、広く一般市民に対して、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく事業、障害者の社会参加を啓発する事業等を行い、年齢・性別・国籍・障害の有無を意識しない社会を目指し、公益に寄与することを目的とする。
事業内容	この法人は、上記の目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業を行う。 (1) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業および一般・特定相談支援事業 (2) 障害者の社会参加のための企画及び運営に関する事業 (3) 障害者の社会参加の啓発及び情報発信に関する事業
代表者	代表理事 CEO 北山剛
人員構成	理事3名、監事1名、クルー30名、チームパートナー5名 (2019年12月31日現在)
ホームページ	https://sdws.jp

SOCIALSQUARE いわき

〒973-8404
 福島県いわき市内郷内町水之出17
 ソーシャルスクエアビル1F
 TEL 080-3525-9426
 FAX 050-3156-1429

SOCIALSQUARE 西宮

〒662-0857
 兵庫県西宮市中前田町1-27
 ラビットビル1F/3F
 TEL 090-8377-4839
 FAX 050-3153-3843

SOCIALSQUARE 熊本
 相談支援センター SOCIALSQUARE

〒862-0956
 熊本県熊本市中央区水前寺公園3-4
 土山天祐堂ビル2F
 TEL 070-7587-9202 FAX 050-3153-0203
 TEL 070-7660-4722 [相談支援センター]

SOCIALSQUARE Sports

〒970-8034
 福島県いわき市平上荒川字桜町1-1 ALATANA
 TEL 070-3349-6785 FAX 050-3156-0420

